

のとボイス

第0回

日時 2024年12月1日(日曜日)
12:45～17:30(予定)

会場 IT ビジネスプラザ武蔵

金沢市武蔵町14番31号

※参加無料・要事前登録

申込フォーム <https://x.gd/Eeumf>

主催 のとボイス連絡協議会

構成団体予定) 能登復興建築人会議

認定 NPO 法人趣都金澤

みやぎボイス連絡協議会

登壇者(予定・五十音順)

浅野大介	石川県副知事
内田奈芳美	埼玉大学教授・認定 NPO 法人趣都金澤
内海康也	国土技術政策総合研究所 主任研究官
姥浦道生	東北大学教授・輪島市復興まちづくり委員長
浦 淳	能登復興建築人会議・認定 NPO 法人趣都金澤
小野田泰明	東北大学教授・復興アドバイザーボード
小津誠一	金沢 R 不動産・能登復興建築人会議
櫻本 稔	しんきん地域創生ネットワーク株式会社
菅野 拓	大阪公立大学准教授・復興アドバイザーボード
竹内申一	金沢工業大学教授・能登復興建築人会議
立岡 学	居住支援全国ネットワーク 理事・事務局長
手島浩之	みやぎボイス連絡協議会
水野一郎	金沢工業大学教授・能登復興建築人会議
森進之介	NOTO CROSSPORT
安江雪菜	株)計画情報研究所・認定 NPO 法人趣都金澤
横田博之	Airbnb Japan 株式会社 公共政策本部
吉村寿博	吉村寿博建築設計事務所・認定 NPO 法人趣都金澤
渡邊享子	株式会社巻組
佐無田光	金沢大学教授・認定 NPO 法人趣都金澤(司会)
	他

いかに残し、いかに使うか?

12:45～12:50 あいさつ

12:50～13:25 情報提供

13:25～15:35 ラウンド1

なぜ残すのかを考える

15:45～17:35 ラウンド2

いかに残すのかを考える

17:35～17:40 まとめ

能登震災・水害で被害を受けた家屋の公費解体の期限が迫っている。これらの中には地域性が反映され価値のある建物が数多くあり、それらを残し活用していくことはできないのだろうか。単なる建物単体の保存でなく、活用することでまちづくりと連動し、新しい産業創出・地域づくり・住まいづくりと結びつけることが重要であり、解体寸前の家屋はその資源となりうる。

この視点の下、立場を超えた議論の場を設けたい。後世にまで価値ある復興を目指し、復興の目標を共有し、その実現の困難さを率直に分ち合い、突破口を模索するための立場を超えた議論の場をみんなで構築する。

現地参加申込 QRコード

